科目コード	記号	科目名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別		
3145	G02-2	国語Ⅱ(古文):JapaneseⅡ	2MESCB	1・50分	必修	講義・通年	履修単位		
教員名		三浦 美枝:MIURA Yoshie							
授業概要 日本の古典文学における様々なジャンルの代表的な作品を鑑賞する。毎時間、古文の音読を行うことによって、日本語の美しさを味わう。さらに作品を通して、それぞれの時代の人々の生活、風習、ものの考え方など、時代によって変わっていくものと、現代の私達にも共通する、時代を経ても変わらない人間の情感とを読み取りながら、古典作品を読む楽しさにふれる。									
到達目標				評価方法					
(1)正しく音読ができるようになる。 (2)基礎的な古語、古典文法を理解し、現代語訳できるようにする。 (3)各作品の主題をとらえ鑑賞する力をつける。				定期試験80% 小テスト・提出物20% 国語Ⅱ[3単位]の最終評価は、国語Ⅱ(現代文・漢文)と国語Ⅱ(古文)を2:1として総合的に評価する。					
学習・教育目標			JABEE基準1(1)						
前 期			後 期						
	回	項 目	内 容			回	項 目	内 容	
授 業 計 画	第1	ガイダンス	授業の目的、内容などを説明する。		授 業 計 画	第16	大鏡	『大鏡』の文学史的知識を深める。	
	第2	竹取物語	『竹取物語』の文学史的知識を深める。			第17	大鏡	「南の院の競射」を音読し、古語、文法を学習しつつ、読解する。	
	第3	竹取物語	「かぐや姫の昇天」を音読し、古語、文法を学習しつつ読解する。			第18	大鏡	「南の院の競射」を音読し、古語、文法を学習しつつ、読解する。	
	第4	竹取物語	「かぐや姫の昇天」を読み、敬語について学習する。			第19	大鏡	「南の院の競射」を読み、敬語について学習する。	
	第5	竹取物語	「かぐや姫の昇天」を読み、敬語について学習する。			第20	大鏡	「南の院の競射」を読み、登場人物の心情を読み取る。	
	第6	竹取物語	「かぐや姫の昇天」を読み、登場人物の心情を読み取る。			第21	源氏物語	『源氏物語』の文学史的意義を学習し、あらすじをつかむ。	
	第7	方丈記	『方丈記』の文学史的知識を深める。			第22	源氏物語	「桐壺」を音読し、古語・文法を学習しつつ、読解する。	
	第8	方丈記	「行く河の流れ」を音読し、読解する。			第23	源氏物語	「桐壺」を音読し、古語・文法を学習しつつ、読解する。	
	第9	方丈記	文中の修辞技巧を学習し、文章表現を味わう。			第24	源氏物語	「桐壺」を音読し、登場人物の関係を理解する。	
	第10	方丈記	作者の人生観、世界観をまとめ、無常観について考える。			第25	源氏物語	「桐壺」を読み、登場人物の心情を読み取る。	
	第11	枕草子	『枕草子』の文学史的知識を深める。			第26	雨月物語	『雨月物語』の文学史的知識を深める。	
	第12	枕草子	「春はあけぼの」を音読し、古語・文法を学習しつつ、読解する。			第27	雨月物語	「浅茅が宿」を音読し、古語・文法を学習しつつ、読解する。	
	第13	枕草子	四季それぞれの美しさをとらえる作者の感性を味わう。			第28	雨月物語	「浅茅が宿」を音読し、文中の表現を味わう。	
	第14	枕草子	「雪のいと高う降りたるを」を読んで、作者の登場人物への思いを読み取る。			第29	雨月物語	「浅茅が宿」を読み、人間の真情のありようについて考える。	
	第15	前期のまとめ	前期の学習のまとめを行う。			第30	一年間のまとめ	一年間の学習内容のまとめを行う。また授業の評価アンケートを実施する。	
関連科目		国語Ⅱ(現代文・漢文)							
教科書		『新編 古典』(筑摩書房)							
参考書		『改訂 増補 カラー版 新国語便覧』(第一学習社)							
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。							
副担当教員		畑村 学							
備考									